

H26年度 公共経済学 受講者への注意事項

平成26年4月

講義担当教員

1. 講義資料について

講義時に利用する資料（主に PowerPoint ファイル）は、KULASIS 上で公開する。

2. テキストについて

教科書：石倉・横松著「公共事業評価のための経済学」，コロナ社

参考書：H.R.バリアン著「入門ミクロ経済学」，勁草書房。

3. 出席確認について

出席表に氏名を記入すること。

10分以上の遅刻は出席と認めない。

4. レポートについて

毎回，理解した点，理解できなかった点，講義内容に関する記述問題の3点をレポートとしてメールにて提出のこと（提出期限は講義日翌日の17時まで）。

宛先：pub@psa2.kuciv.kyoto-u.ac.jp

件名：公共経済学出席

本文：1.本日の講義で理解した点

2.理解できなかった点

3.講義に関する記述問題の解答

4.氏名，学生証番号

(注)添付ファイルは使用しないこと

5. 演習について

講義の理解を深めるため，期間中計3回の演習の時間をとる。

演習終了時にレポート課題を出題する。

こちらのレポートはレポート用紙にて提出のこと。

公共経済学 日程		
		金曜1限，共通155
4月11日	社会資本整備における公共の役割	小林
4月18日	消費者行動理論(1)	松島
4月25日	消費者行動理論(2)	松島
5月2日	消費者行動理論(3)	松島
5月9日	消費者行動演習	松島
5月16日	生産者行動理論(1)	多々納
5月23日	生産者行動理論(2)	多々納
5月30日	生産者行動理論(3)	多々納
6月6日	生産者行動理論演習	松島
6月13日	完全競争市場	多々納
6月20日	外部性	多々納
6月27日	公共財	多々納
7月4日	市場・外部性の演習	横松
7月11日	費用便益分析(1)	小林
7月18日	費用便益分析(2)	松島
7月25日	試験(予定)	